令和 5 年度　事務事業一覧表（シート作成分を除く）　　担当課 コミュニティ推進課　担当係 ダイバーシティ推進係　作成日 令和 5 年 7 月 1 日作成

振興計画体系			総合戦略体系		事業名	事業目的	事業内容	令和5年度 事業費（千円）					実施状況	成果	課題	今後の方向性
								国県支出金	その他特定財源	一般財源（志基金含む）	合計	前年度比				
6	2	1			人権対策事業	誰もが一人ひとりの人権を意識し、互いに尊重し合う中で自分らしく生きられる社会を形成する。	人権意識の醸成について周知啓発を図ると共に、関係団体と連携しながら人権啓発の機会を積極的に創出していく。	45		625	670	▲ 227	各種団体と連携して啓発事業及び相談事業に取り組んでいる。	学校との連携など、人権啓発に努め、啓発が実践できている。	新たな取組がなく、前例踏襲になっている。性の多様性など新たな人権課題に積極的に取組む必要がある。	継続
6	2	3			多文化共生推進事業	地域の産業を支える外国人の暮らしのニーズに応えることで、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくことを目的とする	異文化交流会を開催し、外国人住民にとってのサードプレイスとなりうる場所を形成する。それらとの関わりの中で外国人住民の暮らしを支えたいという意向を持つ市民を増やし、日本語サポーター等の養成に繋げる			59	59	▲ 61	市内に住む外国人のニーズを調査した。日本人との関わりを求める声や、言葉、文化・習慣を学ぶ機会の提供を求める声が多くあった。	外国人が日本での暮らしに求める、行政が提供すべきサービスが可視化されたことで、今後取り組むべき課題が明らかになった。	日本人、外国人に関わらず、地域の構成員としてお互いに歩み寄ることができるような取り組みの実現が課題として挙げられる。	継続
											0					
											0					
											0					
											0					
											0					
											0					
											0					
											0					